大規模噴火のハザードマップ
〈降下火砕物（降灰）〉

下記の２種類の図を重ねて表示している。
- **降下火砕物（降灰）が積もるおそれのある範囲(最大到達範囲)**
- **偏西風の影響を受けて降下火砕物(降灰)が積もりやすい範囲**

降下火砕物（降灰）が20cm以上積もるおそれのある範囲

降下火砕物（降灰）が30cm以上積もるおそれのある範囲

降下火砕物（降灰）が50cm以上積もるおそれのある範囲

5cm
10cm
20cm
30cm
50cm

長野原町役場
嬬恋村役場
小諸市役所
軽井沢町役場
御代田町役場
佐久市役所
安中市役所
高崎市役所

偏西風の影響を受けて降下火砕物(降灰)が１cm以上積もりやすい範囲

降下火砕物（降灰）が積もるおそれのある範囲(最大到達範囲)
- 過去50年間の風データを用いて計算し、全ケースすべてのそれぞれの厚さ別に最大到達範囲を示した。
- １回の噴火でこの範囲全てに降下火砕物(降灰)の影響が及ぶわけではない。

偏西風の影響を受けて降下火砕物(降灰)が積もりやすい範囲
- 過去50年間の風データを用いた計算から降下火砕物(降灰)が積もりやすい範囲を示した。
- 降下火砕物（降灰）は偏西風の影響を受け、東側に分布することが多い。

記号の色と意味

想定火口	降下火砕物（降灰）	
浅間山の山頂火口	降下火砕物(降灰)が積もるおそれのある範囲(最大到達範囲)	偏西風の影響を受けて降下火砕物(降灰)が積もりやすい範囲

0 2 4 6 8 10 km

地理院地図